

特集

1

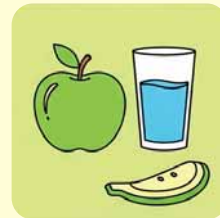
年に1回 健診・がん検診を受けましょう

からだのための健康習慣!

皆さんは、日本人の死因の上位である「がん」「心疾患」「脳血管疾患」はいずれも生活習慣病に含まれることや、苫小牧市民は腎不全で亡くなる方が全国に比べて2倍近いことをご存じですか?

市では、全ての市民の方に「がん検診」、30代の国保加入者に「プレ特定健診」、40~74歳の国保加入者に「特定健康診査(特定健診)」、後期高齢者医療制度加入者に「健康診査」を実施しています。

- **がん検診** の目的はまだ症状の出る前の「がん」を見つけることです。
- **プレ特定健診・特定健診・健康診査** では、はじめは自覚症状がほとんどなくても、放っておくと命にかかわる高血圧・糖尿病・脂質異常症などのリスクを見つけ、重症化の予防・改善を目指します。
生活習慣病は「一度かかると治りにくい」ため、予防と早期発見がとても大切です。



よくあるご質問

Q1 通院中ですが、健診やがん検診を受ける必要はありますか?

A1 治療中のご病気以外には検査を受けていますか?

症状がなくても、予防や早期発見のためには、ご自分の数値を把握されることが大切なため、主治医の先生にご相談の上、受診いただくことをおすすめします。

Q2 職場の健診だけでは足りないのでしょうか?

A2 職場で受けていない《がん検診》などはありませんか?

がん検診は加入の健康保険に関係なく、条件に当てはまる市民の方が受診できます。また、国保加入者で職場の健診を受けられた方は、下記キャンペーンの対象になりますので、健診結果の提供にぜひご協力ください。

30~74歳の
国保加入者の方に
チャンス!

詳細 保険年金課 ☎(32)6425

健康づくりを応援するカタログギフト(5,000円相当)が抽選で450人に当たるプレゼントキャンペーンを実施します。詳しくは、5月下旬にオレンジ色の封筒でお送りする「タダとく健診受診券」に同封のちらしをご覧ください。 キャンペーン対象の目印▶



キャンペーン
対象